

## 【テーマ5】 大阪スマートシティ戦略の推進

### めざす方向

大阪府域全体で先端のICTを活かしたスマートシティ化の取組みを進めることで、住民QOLのさらなる向上と都市課題の解決をめざします。

(中長期の目標・指標)

- ・【住民サービス】今ある技術や近い将来実装可能な技術などを使い、比較的短期で実現可能なスマートシティ化による府民市民の利便性の向上
- ・【都市戦略】大阪・関西万博が目指す未来社会の実現を視野に、都市機能の強化や都市課題の解決をめざす

### 大阪スマートシティ戦略の策定

#### <今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>

##### ■大阪スマートシティ戦略の策定

大阪スマートシティ戦略会議において、住民サービス系及び都市戦略系のそれぞれのテーマに応じた議論を行い、年度内に大阪スマートシティ戦略を策定する。

併せて、戦略推進のための本格組織について検討、準備を進める。

#### (スケジュール)

令和元年 8月 第1回大阪スマートシティ戦略会議開催  
(以後、毎月1回程度開催)  
11月 中間とりまとめ  
3月 最終とりまとめ

#### <何をどのような状態にするか（目標）>

##### ◇活動指標（アウトプット）

- ・大阪スマートシティ戦略会議の開催
- ・大阪スマートシティ戦略の策定
- ・スマートシティ戦略推進のための本格組織の設置（令和2年4月予定）

##### ◇成果指標（アウトカム）

- (定性的な目標)
- ・テクノロジーの活用により都市課題の解決を図り、住民のQOL向上につながる戦略の検討・策定

#### <進捗状況（R2年3月末時点）>

##### ■大阪スマートシティ戦略の策定

- 大阪スマートシティ戦略会議の開催（7回）  
＜主なテーマ＞
- ・第1回(8月開催)  
大阪スマートシティ戦略会議等
- ・第2回(9月開催)  
市町村のICT活用等
- ・第3回(10月開催)  
大阪のスマートモビリティ等
- ・第4回（11月開催）  
中間とりまとめ（案）、データヘルス等
- ・第5回（12月）  
楽しいまちづくり、キャッシュレス対応
- ・第6回（1月）  
データヘルス戦略、テクノロジーを活用したまちづくり等
- ・第7回（2月）  
住民モード、教育分野のICT等
- 大阪スマートシティ戦略の策定
- ・中間とりまとめ（11月）
- ・パブリックコメント（2～3月）
- ・大阪スマートシティ戦略 Ver.1.0 策定（予定）
- 本格組織の検討、準備
- ・「スマートシティ戦略部」設置に係る組織条例可決（12月）
- ・部長公募（12～1月）を行い採用者決定（3月）
- ・「スマートシティ戦略部」設置（4月予定）
- ・「大阪府スマートシティ推進本部」設置（4月予定）

**ICTを活用した府民 QOL 向上に向けた取組み**

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>

**■行政サービスの ICT 化**

国内先進事例、府内先行事例を収集しつつ、府内市町村への横展開を図るため、技術を持った企業等とのマッチングを行う。併せて部局と連携しながら、庁内行政サービスの ICT 化の検討を進める。

**（スケジュール）**

- 令和元年 8 月 府内市町村 ICT 化状況調査
- 9 月 戦略会議での議論（行政の ICT 化）  
府内市町村連絡会議の立ち上げ  
（行政 ICT 化ワーキングの開始）
- （以降）・企業等と府内市町村とのマッチング会  
・アイデアソン等の開催

**■ICTを活用した都市課題の解決**

- ・国内外の ICT 活用による都市課題の解決事例を収集し、モビリティ分野を当面先行的に取り組む課題とし、自動運転やオンデマンド交通、MaaS の社会実装につながるプロジェクト創出に向けて、市町村や企業等とのマッチング等を行う。
- ・ヘルスケアほかのテーマや都市 OS などについても検討課題を整理、民間事業者等との協業に向けた環境づくりを行う。
- ・国によるスーパーシティの法制化を見据え、政策企画部と連携しつつ、大阪市をはじめとした府内市町村とも調整しながら、採択に向けた準備を進める。

<何をどのような状態にするか（目標）>

◇活動指標（アウトプット）

- ・府内市町村の ICT 化状況調査の実施
- ・府内市町村と企業等との連絡会議、ワーキングの開催

◇成果指標（アウトカム）

- （定性的な目標）
- ・府内及び市町村における行政の ICT 化を通じた府民の QOL の向上

◇活動指標（アウトプット）

- ・府内市町村の公共交通サービス等に関する調査
- ・府内市町村との ICT を活用したまちづくりに係るワーキング等の実施
- ・スーパーシティ採択に向けた提案準備（アイデア公募等の対応等）

◇成果指標（アウトカム）

- （定性的な目標）
- ・市町村と企業とのマッチング等を通じた ICT を活用した都市課題の解決

<進捗状況（R2年3月末時点）>

**■行政サービスの ICT 化**

- 府内市町村の ICT 化状況調査の実施（8 月）  
⇒調査結果を第 2 回戦略会議で報告
- 府内市町村と企業等との連絡会議、ワーキング等の実施  
⇒市町村への先進事例の横展開等を図るため「大阪市町村スマートシティ推進連絡会議」を設置（9 月）  
行政の ICT 化を進めるワーキンググループを立ち上げ（9 月）、先進事例の紹介、アプリや SNS 提供事業者等とのマッチングなどを行った（3 回）
- 東京都の事例を参考に、3レス（はんこレス、ペーパーレス、キャッシュレス）の打ち出し（1 月）、実態調査などを行いつつ（2 月）、目標設定（3 月）
- オープンデータをテーマとして、企業と府内市町村担当者が出席するアイデアソンの開催（1 月）
- 人材面、情報面、資金面のリソースが不足する府内市町村に対し、これらを解消するためのデータ活用プラットフォーム、アドバイザーや補助金事業等の必要な予算を確保（2 月）

**■ICTを活用した都市課題の解決**

- 府内市町村の公共交通サービス等に関する調査の実施（10 月）  
⇒調査結果を第 3 回戦略会議で報告
- 府内市町村のデータヘルスに関する調査の実施（1 月）  
⇒調査結果を第 6 回戦略会議で報告
- 府内市町村と ICT を活用したまちづくりに係るワーキング「地域デジタル化ワーキンググループ」（スマートモビリティ）を実施し、先進事例や企業の取組みの紹介を行った（12 月）
- 国のスーパーシティ構想に対するアイデア公募に対して、大阪市とともに共同提案を行った（10 月）。

(スケジュール)

令和元年 9月 戦略会議での議論（行政のICT化）  
 府内市町村連絡会議の立ち上げ  
 10月 府内市町村への公共交通サービス等に関する調査  
 戦略会議での議論（モビリティ）  
 スーパーシティ構想に対するアイデア公募  
 （以降）府内市町村とのICTを活用したまちづくり  
 ワーキング等の開催